

鈴木恒夫教授略歴ならびに著作目録

略 歴

1972年 3月	横浜国立大学経済学部卒業
1974年 3月	一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了
1977年 3月	一橋大学大学院経済学研究科博士課程単位修了
1977年 4月	日本学術振興会奨励研究員
1979年 4月	久留米大学商学部専任講師
1981年 4月	久留米大学商学部助教授
1987年 4月	和光大学経済学部助教授
1992年 4月	学習院大学経済学部教授
1997年 4月—1998年 3月	UEA (University of East Anglia) Visiting Fellow
2002年 6月—2007年 5月	東京大学経済学部客員教授

研究業績

(編著)

- ・『日本硫酸工業史論』(久留米大学商学部産業経済研究所紀要, 第14集, 昭和60年 3月)
- ・『国際競争力の経営史』(有斐閣, 2009年 3月)(湯沢威・橋川武郎・佐々木聡と共編)
- ・『企業家ネットワークの形成と展開—データベースからみた近代日本の地域経済—』(名古屋大学出版会, 2009年 3月)(小早川洋一・和田一夫と共著)
- ・『講座 日本経営史V 「経済大国」への歩み』(ミネルヴァ書房, 2010年 8月)(下谷政弘と共編)

(論文)

- ・「两大戦間期における日本化学工業の一側面」(『一橋論叢』第75巻第2号, 昭和51年 2月)
- ・「日本硫酸工業の自立化過程」(『社会経済史学』第43巻第2号, 昭和52年 8月)
- ・「戦間期日本化学工業の競争構造—硫酸とソーダ灰—」(久留米大学『産業経済研究』第20巻第3・4合併号, 昭和55年 3月)

- ・「第1次大戦期日窒、電化の投資と資金調達」(久留米大学『久留米大学商学部30周年記念論文集』昭和55年8月)
- ・「1930年代における日本硫酸工業の展開過程(上)」(久留米大学『産業経済研究』第21巻第6号, 昭和56年3月)
- ・「1930年代における日本硫酸工業の展開過程(中)」(久留米大学『産業経済研究』第23巻第1号, 昭和57年6月)
- ・「1930年代における日本硫酸工業の展開過程(下)」(久留米大学『産業経済研究』第25巻第1号, 昭和59年6月)
- ・「三池窒素・東洋高压の設立と合併」(『経営史学』第20巻第4号, 昭和61年1月)
- ・“The Foundation and Amalgamation of Miike Nitrogen Industries Inc. and Toyo Koatsu Industries Inc.,” in *Japanese Year Book on Business History: 1987, 1987年*
- ・「九州における化学産業の発展」(小島恒久編『九州における近代産業の発展』九州大学出版会, 昭和63年10月)
- ・「戦間期における我が国ソーダ工業の発展」(秀村選三編纂代表『福岡県史 近代研究編, 各論(一)』(福岡県, 平成元年)
- ・「繊維工業の構造改善」通産省通商産業政策史編纂委員会編『通商産業政策史 10 第Ⅲ期 高度成長(3)』(通商産業調査会, 1990年)
- ・“Post-War Development of General Trading Companies,” in Shin'ichi Yonekawa ed., *General Trading Company*, U. N. University Press, 1990.
- ・「合成繊維」(米川伸一・下川浩一・山崎広明編『戦後日本経営史 I』東洋経済新報社, 1991年)
- ・「化学企業の社史に関しての一考察」(『経営史学』第27巻第2号, 1992年7月)
- ・「戦後の消費文化の光と影」(羽毛文化史研究会編『羽毛と寝具のはなし』(日本経済評論社, 1993年7月)
- ・“Toray Corporation: seeking first-mover advantage,” in Takeshi Yuzawa ed., *Japanese Business Success*, Routledge, 1994.

- ・「戦後型産業政策の成立」(山崎広明・橋川武郎編『日本経営史 4 「日本的」経営の連続と断絶』岩波書店, 1995年)
- ・「第9章 化学工業」(経営史学会編『日本会社史研究総覧』文眞堂, 1996年10月)
- ・「戦後日本経済発展の競争メカニズムの形成と作用」(『学習院大学経済経営研究所年報』第11巻, 1998年3月)
- ・「明治期の会社および経営者の研究—『日本全国諸会社役員録』(明治31年版)の分析—」(中部大学産業経済研究所『産業経済研究所紀要』第9号, 1999年3月)(小早川洋一・和田一夫と共著)
- ・「田代茂樹—合繊トップの座を築いた時代の変化を読む力—」(『ベストパートナー』1999年7・8月号, 1999年7月)
- ・「明治期の会社および経営者の研究—『日本全国諸会社役員録』(明治40年版)の分析—」(『学習院大学経済論集』第36巻第3号, 1999年10月)
- ・“Industrial Policy and Development of the Synthetic Fibre Industry: Industrial Policy as a Means for Promoting Economic Growth,” in H. Miyajima, T. Kikkawa and T. Hikino eds., *Policies for Competitiveness, Oxford U. P., 1999.*
- ・「会社失敗物語—消えゆく企業・移る人—」(学習院大学経済学部編『経済・経営を楽しむ35のストーリー』(東洋経済新報社, 2000年1月)
- ・「第6章 化学工業の発展とその特徴」(荻野喜弘編纂代表『福岡県史 通史編 近代産業経済(二)』(福岡県, 2000年3月)。
- ・「戦後日本経済システムと『過当競争』」(中村政則編『近現代日本の新視点—経済史からのアプローチ』吉川弘文館, 2000年12月)
- ・「田代茂樹(東レ)—合繊時代の到来を読んだ経営者」(佐々木聡編『日本の戦後企業家史』有斐閣, 2001年12月)
- ・「両大戦間期における化学工業の変容—世界市場の変容と日本化学工業—」(『学習院大学経済経営研究所年報』第16巻, 2002年12月)
- ・「戦前の福岡県における化学工業の歴史」(『化学史研究』第30巻第4号, 2003年12月)
- ・“The Americanization of technologies and management in Japan and its multiple effects: the case of

Toray,” in Akira Kudo, Matthias Kipping and Harm G. Schröter eds., *German and Japanese Business in the Boom Years*, Routledge, 2004

- ・「明治31年時における綿糸紡績会社株主名簿の分析」(『学習院大学 経済論集』第41巻, 第2号, 2004年7月)(小早川洋一・和田一夫と共著)
- ・「明治40年時における綿糸紡績会社株主名簿の分析」(『学習院大学 経済論集』第41巻第3号, 2004年11月)(小早川洋一・和田一夫と共著)
- ・「明治期におけるネットワーク型企業家グループの研究—『日本全国諸会社役員録』(明治31年・40年)の分析」(『学習院大学 経済論集』第43巻第2号, 2006年7月)(小早川洋一と共著)
- ・「戦前期における資産家と株式所有—大阪府と兵庫県—」(『学習院大学 経済論集』第43巻第3号, 2006年10月)
- ・「企業家ネットワークの形成と意義—地域経済の興隆と担い手—」(『学習院大学経済経営研究所年報』第20巻, 2006年12月)(小早川洋一・和田一夫と共著)
- ・「日本経営史研究におけるデータベース分析の意義」(『学習院大学経済経営研究所年報』第24巻, 2010年12月)
- ・「Rational Shopper (合理的な買物客)」(学習院大学経済経営研究所編『経済と経営を楽しむためのストーリー』(東洋経済新報社, 2014年7月)
- ・「大正期における企業家ネットワークの研究—『日本全国諸会社役員録』(大正10年版)の分析—」(『学習院大学 経済論集』第51巻第2号, 2014年7月)(小早川洋一と共著)
- ・「明治期における府県別および業種別所得分布—『日本全国商工人名録』(明治31年版)の分析—」(『学習院大学経済経営研究所年報』第28巻, 2014年12月)
- ・「昭和戦前期における企業家ネットワークの研究—『日本全国諸会社役員録』(昭和11年版)の分析—」(『学習院大学経済経営研究所年報』第31巻, 2017年12月)(小早川洋一と共著)

(書評)

- ・Barbala Molony, *Technology and Investment: The Prewar Japanese Chemical Industry*, Harvard University Press, Cambridge, 1990, (『社会経済史学』第57巻第6号, 1992年2月)
- ・下谷政弘『日本化学工業史論』, お茶の水書房, 1982年6月, (『歴史学研究』520号, 1983年9月)

- ・工藤章 『イー・ゲー・ファルベンの対日戦略』, 東京大学出版会, 1992年11月, (『社会経済史学』第59巻第4号, 1993年)
- ・下谷政弘・長島修編著 『戦時日本経済の研究』, 晃洋書房, 1992年9月, (『経営史学』第28巻第4号, 1994年)
- ・石井里枝 『戦前期日本の地方企業—地域における産業化と地域社会—』, 日本経済評論社, 2013年2月, (『社会経済史学』第80巻第2号, 2014年8月)
- ・平井岳哉 『戦後型企業集団の経営史—石油化学・石油からみた三菱の戦後—』, 日本経済評論社, 2013年7月, (大阪経済大学『日本経済史研究』第18号, 2015年1月)

以上